

消 火 器 具 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング	防 火 管理者	防火 太郎 ㊞						
所 在	東京都港区〇〇 1 - 2 - 3	立会者	立会 次郎 ㊞						
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日						
点 検 者	資格 第 1 種 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111 住所 千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9						
	氏名			株式会社〇〇 ㊞					
点 検 項 目	点 検 結 果						判 定	不 良 内 容	措 置 内 容
	消 火 器 の 種 別								
	A	B	C	D	E	F			
機 器 点 検									
設 置 状 況	設 置 場 所	①	①				1	通路障害 (3F南通路)	位置変更
	設 置 間 隔	○	①				1	歩行距離オーバー	位置変更
耐 震 措 置	適 応 性	○	①				○		
	耐 震 措 置	/	/				/		
表 示 ・ 標 識		○	○				○		
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	①	○				1	下部発錆 (1F車庫)	備考 1
	安 全 栓 の 封	①	①				2	損傷 (1F受付)	質量確認復元
	安 全 栓	①	○				1	脱落 (5F食堂)	内部及び機能確認復
	使用済みの表示装置	○	○				○		
	押し金具・レバー等	①	①				2	著しい損傷 (1F車庫)	備考 2
	キ ャ ッ プ	○	○				1	著しい損傷 (RF電気室)	備考 2
	ホ ー ス	/	○				○		C02については質量
	ノズル・ホーン・ノズル栓	/	/				/		
	指 示 圧 力 計	/	/				○		
	圧 力 調 整 器	○	○				○		
	安 全 弁	/	/				○		
	保 持 装 置	○	○				○		
	車 輪 (車 載 式)	/	/				/		
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)	/	/				/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器具の内部等機能	本体容器	○	①					1	容器内部の発錆	備考 3
	内筒等	/	/					/		
	液面表示	/	/					/		
	消滅性	①	○					○	固化 (3F事務室)	備考 4
	火剤	消火薬剤量	○	○				○		
	加圧用ガス容器	①	/					1	ガス量不足 (3F車庫)	備考 5
	カッター・押し金具	①	/					1	作動不良 (5F食堂)	注油調整
	ホース	○	○					○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/	/					/		
	指示圧力計	/	○					/		
	使用済みの表示装置	/	/					/		
	圧力調整器	/	/					/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○	○					○		
	粉上り防止用封板	○	○					○		
	パッキン	①	/					1	封坂破損 (5F事務室)	備考 6
サイホン管・ガス導入管	○	○					○			
ろ過網	○	○					○			
放射能力	○	○					○			
消火器具の耐圧性能	①	○					1	漏水 (2F通路)	備考 7	
簡易消火具	外形	/	/	/	/	/	/	○		
	水量等	/	/	/	/	/	/	○		
備考	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったもので、塗装して復元した。(00.00) 2. 同型式のホース、ホーン、ノズルに取り替えた。(00.00) 3. 同類のもの全数 (3本) について確認の結果、他に異常はなかった。 当該消火器具は、耐圧性能確認の結果異常はなかったもので、内部を塗装して復元した。(00.00)									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	秤量計	W-250	H24.3.01	〇〇計器(株)	耐圧試験機	AB-C	H25.5.01	〇〇工業		
	圧力計	G-15	H25.5.01	〇〇計器(株)	ストップウォッチ	SEK-10	H26.6.01	(株)〇〇社		

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外形 粉末 (ガス加圧式)	15	15	13	2	
外形 強化液 (蓄圧式)	15	15	15	0	
外形 二酸化炭素	3	3	2	1	
内部及び機能 強化液	15	4	1	3	
内部及び機能 粉末	15	2	1	1	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
 2 消火器具の種類欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器具、B は泡消火器具、C は強化液消火器具、D は二酸化炭素消火器具、E はハロゲン化物消火器具、F は水消火器具をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 ㊞		
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 ㊞		
点検種別	機器・総合		点検年月日	平成26年12月1日～平成26年12月1日		
点検者	資格第1種 番号	氏名 株式会社〇〇 ㊞	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111		
	所属 会社		住所 千葉県松戸市蔵本町99999			
点検 設備名	ポンプ	製造者名 株式会社〇〇製作所	電動機	製造者名 〇〇電機株式会社		
		型式等 〇〇B-II型		型式等 〇BA-I型		
点検項目	点 検 結 果			措置内容		
	種別・容量等の内容					判定不良内容
機 器 点 検						
水 源	貯水槽	種別 FRP 据置水槽	○			
	水量	5.2 m ³	○			
	水状		○			
	給水装置	ボールタップ方式	○			
	水位計		/			
	圧力計		/			
	バルブ類		○			
加 圧 送 水 方 式 装 置	ポンプ 電動 機の 制御 装置	周囲の状況	地下1階ポンプ室	○		
		外形	ユニット式 EPM1-25.5D	○		
		表示		⊗	電源回路(断)	入(00.00)
		電圧計・電流計	常 AC204 V 締203V 9.5 A	○		
		開閉器・スイッチ類	NFB30A	⊗	電源回路(断)	入(00.00)
		ヒューズ類	操作回路 5 A	○		
		継電器		○		
		表示灯		○		
		結線接続		○		
		接地	D種接地	○		
予備品等		⊗	なし	補充(00.00)		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 機 装 置	起 動 部	直接	周囲の状況	制御盤	○		
		操作	外形	押ボタン	○		
		部	表示		○		
	動 作 部	機	機能		○		
		遠 隔 操 作 部	周囲の状況	消火栓組込	○		
			外形	自火報発信機	○		
			表示		○		
	装 置	機	機能	専用 (兼用)	○		
		遠 隔 起 動 部	周囲の状況	マイクロスイッチ	/		
			外形		/		
	起 動 機 能	開 閉 用 水 圧 置	圧カスイッチ	設定圧力	MPa	/	
			起動用圧カタンク		MPa	/	
		機	機能	作動圧力	MPa	/	
	電 機 機	外 形	外形	三相誘導直入起動	○		
			回転軸	3000rpm	○		
		軸 受 部	軸受部	密封式	○		
			軸継手	直結式	○		
			機能	三相誘導直入起動	○		
	ポ ン プ	外 形	外形	50A×300ℓ/□□×59.5m×5.5□	○		
			回転軸	3000rpm	○		
		軸 受 部	軸受部	密封式	○		
			グラント部		⊗	漏水型	増やし締め調整
		連 成 計 ・ 圧 力 計	連成計・圧力計	① -0.03 MPa ② 0.58 MPa	○		
			性能	0.58 MPa 300 ℓ/min	○		
	呼 水 機 装 置	呼 水 槽	呼水槽	鋼板製 FPT-05 50 ℓ	○		
			バルブ類	仕切弁×1, 逆止弁×1	○		
		自動給水装置	ボールタップ方式 25A	○			
減水警報装置		フロート方式	○				
フット弁		NFTP-50	/				
性能試験装置	F A 2 - 3 2	○					
高架水槽方式		MPa	/				
圧力水槽方式		MPa	/				
減圧のための措置	減圧弁アダプタB1F~2F6台	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		主管(開)		○			
	支持金具・つり金具				○			
	バルブ類		止水弁Z20-40 逆止弁VCSD10-40		○			
	ろ過装置				/			
屋	逃し配管		15A オリフィス F0302		○			
	消火栓箱	周囲の状況	B1F×2, 1F×2, 2F, 3F×3 計10台		⊗	3F北側操作障害	机除去 (0.00)	
		外形	露出型×10		○			
		表示			○			
内消火栓	ホース・ノズル	外形	ホース 15 m 20	ノズル径 13 mm	○			
		操作性			/			
	ホースの耐圧性能		2010年製×20本		×	不良5本	5本取替 (0.00)	
	消火栓開閉弁		玉型弁40A 差込式		○			
箱等	表示灯		専用 (兼用)		○			
	始動表示灯				/			
	使用方法の表示				○			
	耐震措置	降下装置	周囲の状況			○		
外形					○			
表示灯					○			
表示機能					○			
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置	1秒		○			
		表示・警報等	1F火災受信機・警報盤		○			
		電動機の運転電流	15.9 A		○			
		運転状況			○			
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力	RF 0.34 MPa		○				
		放水量 203 l/min		○				
		放水圧力 MPa		/				
		放水量 l/min		/				
減圧のための措置				/				
備考	放水試験は5F北側消火栓を用いて屋上で実施した。 1. 加圧送水装置・制御盤・型式ABC-1 ○○会社製、1995年製 2. 性能試験時：電圧200V、電流25A							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトゲージ	P-15	H26.6.01	○○計器(株)				
	絶縁抵抗計	3213	H25.5.01	○○電機(株)				
	回転計	C-1	H24.3.01	○○計器(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票

名称	〇〇ビルディング	防火管理者	防火 太郎 ㊞
所在	東京都港区〇〇1-2-3	立会者	立会 次郎 ㊞
点検種別	機器・総合	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 平成 26 年 12 月 15 日
点検者	資格 第 2 種 番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111
	氏名	所属会社	住所 千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9
点検設備名	受信機	製造者名	〇〇防災株式会社 ABC-123
		型式等	受第62-12号 (蓄積式)

点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源	外形表示	1.2AH	○			
	※端子電圧	25 V	○			
	※切替装置		○			
	※充電装置		○			
	※結線接続		○			
受信機	周囲の状況	1階 防災センター	○			
	外形表示	P型 1級	○			
	警戒区域の表示装置	13/15	○			
	電圧計	28 V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	1 A	○			
	※継電器		○			
	表示灯		○			
	通話装置		○			
	※結線接続		○			
中継器	接地	D種接地工事	○			
	附属装置	屋内消火栓、放送運動	○			
	※火災表示等	蓄積式		○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示		/			
回路導通		⊗	表示10、終端器不良	交換 (00.00)		
設定表示温度等		/				
感知器作動等の表示		/				
予備品等		○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		⊗	BIF機械室変形	備考1	
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		⊗	3F会議室間仕切変更	備考2
		感 知 区 域		○		
	適 応 性		○			
	機 能 障 害		○			
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差 動 定 温 (再) 熱 ア ナ ロ グ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	⊗	8F No. 1423 作業不良	備考3
			熱 電 対 式 ・ 熱 半 導 体 式		○	
	感 知 線 型		○			
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 光 電 ア ナ ロ グ	⊗	BIF 倉庫 作業不良	備考4
分 離 型			○			
※ 炎 感 知 器		赤 外 線 紫 外 線	○			
※ 多 信 号 感 知 器 ・ 複 合 式 感 知 器			○			
発 信 機	遠 隔 試 験 機 能 を 有 す る 感 知 器		○			
	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	P 型 1 級	/			
	表 示		/			
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		/			
音 響 装 置	表 示 灯	AC24V LED	/			
	外 形	放 送 設 備 運 動 省 略	○			
	取 付 状 態	同 上	○			
	音 圧 等	同 上	○			
	鳴 動 方 式	一 斉 区 分 相 互 再 鳴 動	○			
※ 蓄 積 機 能	熱13秒・煙58秒	○				
※ 二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／						
	受信機の火災表示		／						
	受信機の注意表示		／						
	受信機・中継器の制御機能・電路		／						
	感知器		／						
無線機能			／						
総 合 点 検									
同時作動				○					
※煙感知器等の感度				○					
地区音響装置の音圧	放送設備連動で省略			／					
※総合作動				○					
備考	主音響 91dB 附属装置 移報 (誘導灯・警報会社) 運動 (屋内消火栓・放送設備) 1. BIF機会室 1個形のため交換する 2. 3F 会議室間仕切変更のため交換する 3. 8F No. 1423 不良のため交換 No. 5321 00月00日完了 4. BIF倉庫光電式 不良のため交換 00月00日完了 整備・修理 西山西郎 甲-4 東京都 1234 所属会社 ○○防災株式会社 昭和00年0月0日交付 東京都千代田区大手町1-2-3 平成00年0月00日 TEL: (0000)0000								
	測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域 番 号 No.	名 称	感 知 器																※ 地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果
		差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ツ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式		光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式			
						非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積							
123456	223456 32345678	114	224	324	424	524	624	724	824	924	123	223	323	423	523	623	723	823	923	○
323456	423456 52345678	148	248	348	448	548	648	748	848	948	162	262	362	462	562	662	762	862	962	×
623456	723456 823456	143	243	343	443	543	643	743	843	943	127	227	327	427	527	627	727	827	927	⊗
124359	224359 324359	132	232	332	432	532	632	732	832	932	125	225	325	425	525	625	725	825	925	/
合 計		537	947	1347	1747	2147	2547	2947	3347	3747	537	937	1337	1737	2137	2537	2937	3337	3737	
備 考																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング				防 火 管 理 者	防火 太郎 (印)		
所 在	東京都港区〇〇 1 - 2 - 3				立 会 者	立会 次郎 (印)		
点検種別	機 器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日				
点 検 者	資格 第 2 種 番号		点 検 者 社 名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111				
	氏名			所 属 会 社	千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9 住所			
		株式会社〇〇 (印)						
点 検 項 目	点 検 結 果						措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定	不 良 内 容		
	避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検								
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	/	○		
		視認障害等	1台	2台	/	⊗	間仕切りによる	備考1
		外 形	2台	○	/	⊗	パネル枠変形	備考2
		表 示	○	○	/	○		
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	1台	/	⊗	漏液	備考3
		表 示	○	○	/	○		
		機 能	○	○	/	○		
	光 源	1台	○	/	⊗	蛍光灯ちらつき	交換 (00.00)	
	点 検 ス イ ッ チ	○	○	/	○			
	ヒ ュ ー ズ 類	○	○	/	○			
結 線 接 続	○	○	/	○				
信号 装置 等	外 形	○	○	/	○			
	結 線 接 続	○	○	/	○			
	機 能	○	○	/	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形	○	○	/	○			
	視 認 障 害 等	○	○	/	○			
	採 光 又 は 照 明	○	○	/	○			
	※表示面の輝度	○	○	/	○			
	※設置場所の照度	○	○	/	○			
	※※ヒューズ類	○	○	/	○			
	※※結線接続	○	○	/	○			
備 考	※※※非常電源	外形	○	○	/	○		
		表示	○	○	/	○		
		機能	○	○	/	○		
備 考	1. 00月00日 ○○電気株式会社にて増設 2. 00月00日 ○○電気株式会社にて交換済 3. 00月00日 ○○電気株式会社にて交換済 4. 設置個数 避難口 10個 通路 30個							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	M型	H24.3.01	(株)○○ 社				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（5）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

〇〇ビルディング

000000000001-01-00-(2014-12)

頁. 1

設置階 及び 設置場所	避難口 誘導灯				避難口 誘導灯		室内/通路 誘導灯				階段 誘導灯				判 定	特記事項
	大 片 面	大 両 面	中 片 面	中 両 面	小 片 面	小 両 面	中 片 面	中 両 面	小 片 面	小 両 面						
てすと	1				1											
合 計	1				1											
備 考																

防火戸・防火ダンパー等連動設備点検票

名称	〇〇ビルディング		防火管理者	防火 太郎	㊟
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎	㊟
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 平成 26 年 12 月 1 日		
点検者	資格 第2種 番号	点検者 所属会社	社名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111		
	氏名		住所 千葉県松戸市蔵本町9999		
点検設備名	防火戸・防火ダンパー等連動設備	連動制御器	製造者名 能美防災株式会社		
			型式等 FAP121 受第3~12号 1993年 ○△×		

点検項目	点検結果			措置内容	
	種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検					
常用電源	専用回路	1階 管理室分電盤	○		
	表示		○		
	切替状況		○		
連動制御器	予備電源・非常電源 (内蔵型のものに限る)	外形	Nicd 20-S104A 古河 2012年製	○	
		表示	DC24V 1.65Ah 鑑予第12-7号	○	
		※端子電圧	27 V	○	
		※切替装置		○	
		※充電装置		○	
	※結線接続		○		
及び中継器	周囲の状況	1階 管理室	○		
	外形	壁理込型	○		
	表示	防災監視盤	○		
	制御区域の表示装置	2/9	○		
	電圧計	LED V	○		
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	電源回路 3 A	○		
	※継電器		○		
	表示灯		○		
	※結線接続		○		
接	地	D 種接地工事	○		
	※火災表示等	蓄積式	○		
		アナログ式	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、良の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄及び措置内容欄はその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 6 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

連動制御器及び中継器	※ 火災表示等	二信号式		/			
		その他		/			
	※ 注意表示			/			
	回路導通		自動監視		○		
	設定表示温度等			/			
	感知器作動等の表示			/			
	音響装置			/	○		
感知器	予備品等			/	○		
	警 戒 状 況	外形		/	○		
		無設置部分		/	○		
		設置位置		/	○		
		適応性		/	○		
		機能障害		/	○		
	※熱感知スポット型		差動 定温(再) 熱アナログ		/		
	※ 煙感知器	スポット型	イオン 光電 アナログ		○		
		分離型		/			
	※多信号感知器・複合式感知器			/			
遠隔試験機能を有する感知器			/				
※蓄積機能		制御盤 50秒		○			
二信号機能			/				
自動試験機能	予備電源			/			
	連動制御器の火災表示			/			
	連動制御器の注意表示			/			
	連動制御器及び中継器の制御機能・電路			/			
	感知器			/			
	感知器回線			/			
連動中継器			/				
端末機器	周囲の状況			/	○		
	外形			/	○		
	表示			/	○		
	連動作動状況			/	○		
	手動起動装置			/	○		
復帰			/	○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、良の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄及び措置内容欄はその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

非常照明器具点検票 (設置階 階)

名称	〇〇ビルディング				防火管理者	防火 太郎 ㊟		
所在	東京都港区〇〇1-2-3				立会者	立会 次郎 ㊟		
点検種別	機器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日				
点検者	資格	番号	点検者所属会社	社名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111				
	氏名			住所 千葉県松戸市蔵本町9999				
点検項目	点検結果				措置内容			
	種別・容量等の内容				判定	不良内容		
外観点検								
非常電源 (内蔵型)	外形				○			
	表示				○			
外形					○			
照明障害					○			
表示					/			
機器点検								
光源					○			
点検スイッチ					○			
ヒューズ類					○			
結線接続					○			
非常電源					○			
備考			1F	2F	3F	4F	計	
	バルブ球	20W	1				1	
	バルブ球	40W	2				2	
	蛍光灯	40W			2		2	
	ハロゲン球	30W		4	3	4	11	
	ハロゲン球	13W			2	1	2	
別紙備考参照								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄には、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 非常電源点検票及び配線点検票を添付すること。ただし非常電源を内蔵しているものにあつては、配線点検票のみを添付すること。
7 この点検票は、各階ごとに別用紙とすること。

防 犯 警 報 設 備 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング		防 火 管理 者	防火 太郎 ㊞	
所 在	東京都港区〇〇1-2-3		立 会 者	立会 次郎 ㊞	
点検種別	㊞ 機器		点検年月日	年 月 日 ~ 平成 26 年 12 月 1 日	
点 検 者	資格	番号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111	
	氏名	㊞		住 所 千葉県松戸市蔵本町99999	
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者 双興電気(株)	型式等	7396 S44年	
移 信	㊞ 有		無	警察 ・ 警備会社 ・ 関係者	
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定		
機 器 点 検					
非 常 電 源 ・ 予 備 電 源 ／ 内 蔵 型	外 形		／		
	表 示		／		
	端 子 電 圧	V	／		
	切 替 装 置		／		
	充 電 装 置		／		
	結 線 接 続		／		
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況	1階管理室	○		
	外 形	壁掛型	○		
	警 戒 区 域 表 示 装 置	59/60	○		
	電 圧 計		／		
	ス イ ッ チ 類		○		
	表 示		○		
	予 備 品 等		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	5A	○		
	継 電 器		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地		／		
	外 部 移 報 信 号 装 置		／		
警 報 表 示		○			
リ モ コ ン 装 置	遅延 遅延	秒	／		
検 出 器	外 形		／		
	警 戒 区 域	未 警 戒 部 分	／		
		検 出 区 域	／		
	機 能 障 害	適 応 性	／		
		機 能 障 害	／		
※ 検 出 器		／			

非常 押 釦	周囲の状況	2階～9階 各居室内	○					
	外形	押ボタン	○					
	※非常押釦		○					
	音響装置							
音 響 装 置	外形	150・ベル	○					
	取付状態	天井理込	○					
	音量等		○					
	鳴動方式	一斉 区分	○					
備考	<p>崎705, 708, 805号室の室外表示灯不点灯のため改修が必要です。</p> <p>※201, 205, 208, 210, 301, 401, 402, 403, 405, 408, 501, 502, 506, 508, 602, 608, 703, 801 802, 803, 901号室不在のため未点検です。</p>							
測定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 5 ※印のあるものにあつては、（その3）の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

表示回路		設置							数		点検結果	設置内容
番号	名称	検出器							非常押釦	音響装置		
		マグネットSW	赤外線式	熱線式	超音波式	ガラス破壊式	シヤッタセンサ	その他				
	201								1	1	/	
	202								1		○	
	203								1		○	
	205								1		/	
	206								1		○	
	207								1		○	
	208								1		/	
	210								1		/	
	211								1		○	
	212								1		○	
	301								1	1	/	
	302								1		○	
	303								1		○	
	305								1		○	
	306								1		○	
	合計								15	2		
備考												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 受信機の表示回路ごとに数量を記入すること。
3 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および設置内容は設置内容欄に記入すること。
記入できない場合は、「備考」欄に詳細を記入する。

非常電話設備点検票

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 (印)		
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 (印)		
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日		
点検者	資格	番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社		
	氏名	(印)		TEL 111-111-1111	千葉県松戸市蔵本町9999	
点検 設備名	製造者名	能美防災(株)		型式等	EA-17	
	設備内容	操作部	1 台	設置場所	各階	
		回線数	53 / 60 回線	子機	53 台	
点検項目	点検結果				措置内容	
	種別・容量等の内容		判定	不良内容		
機 器 点 検						
予備電源 非常電源 (内蔵型)	外形	自火報備考参照		○		
	表示	自火報備考参照		○		
親機	周囲の状況	1階防災センター		○		
	外形	デスク型		○		
	電圧計	LED v		○		
	スイッチ類			○		
子機	表示			○		
	周囲の状況	各階総合盤内		○		
	外形	理込型		○		
	スイッチ類	フック式		○		
予備電源	表示			○		
	端子電圧	LED v		○		
	切替装置			○		
	充電装置			○		
	結線接続			○		
総 合 点 検						
親機	スイッチ類	押ボタン		○		
	ヒューズ類			○		
	継電器			○		
	表示灯			○		
	選局	発信			○	
		着信			○	
通話	相互通話			○		
	結線接続			○		

- 備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

子 機	スイッチ類	フック式縦型			○			
	表示灯				○			
	選局	発信				○		
		着信				○		
	通話	相互呼出			○			
結線接続				○				
備 考	異常なし							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

簡易自動消火装置点検票

フード・ダクト用 (レンジ用)
フライヤー用

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 ㊞	
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 ㊞	
点検種別	機器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日	
点検者	資格	番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社	
	氏名			TEL 111-111-1111	
		㊞	所属 会社	千葉県松戸市蔵本町9999	
点検項目	点検結果			措置内容	
	種別・容量等の内容	判定	不良内容		
外観点検					
装 置 本 体	周囲の状況	地下1階店舗内 惣菜厨房		○	
	消火薬剤貯蔵容器	6kg×5	31ℓ×5	○	
	安全装置			○	
	指示圧力計			○	
	電源	AC100V		○	
	接地	D種接地工事		○	
	外形	壁掛露出型		○	
	表示			○	
	表示灯	LED		○	
体	作動部	容器上部取付		○	
	手動起動装置	体下部 押ボタン×10		○	
感知器	ダクト×3、フード×3		○		
配線			○		
ノズル	レンジ・フード×10、ダクト・フード×10		○		
導管	銅管×2		○		
ガス遮断弁	露出型		○		
ダンパー			/		
遠隔起動装置	理込型 押ボタン×3		○		
			/		
			/		
機器点検					
装 置 本 体	容器本体			○	
	消火薬剤	粉末×5 強化液×5		○	
	加圧用ガス容器			/	
	作動部	電磁ソレノイド		○	
	手動起動装置	押ボタン		○	
警報装置	電子ブザー		○		

備考 1 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

感	知	器			○																			
ガ	ス	遮	断	弁			○																	
導				管			○																	
ダ	ン	パ		一			/																	
連	動	機		構			○																	
自	動	報	盤	移	報		○																	
空	調	停		止			○																	
							/																	
備	製造者 ユージー (株)																							
	連動停止機器 EF-2 EF-9 EF-31 (排風機) 自動ガス遮断装置 (YS-C80) 異常なし																							
考																								
測	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	機	器	名	
定																								
機																								
器																								

備考 1 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

平成 26 年 12 月 31 日

港区消防署
消防署長

殿

届出者

住 所 東京都千代田区霞が関 1 丁目 1 番 1 号

氏 名 千代田 太郎

印

電話番号 03-1234-5678

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	東京都港区〇〇 1-2-3				
	名称	〇〇ビルディング				
	用途	(16) 項イ (遊技場、飲食店、事務所)				
	構造・規模	鉄筋鉄骨コンクリート 造地上 7 階地下 2 階 床面積 1,500 m ² 延べ面積 12,000 m ²				
点検期間	平成 26 年 12 月から 平成 26 年 12 月まで (年 月から 年 月まで)					
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等	消火器具 自動火災報知設備 防火戸・防火ダンパー等連動設備					
点検票	別添のとおり					
点検者	住所	千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9		社名	いろはにビルサービス株式会社	
	氏名	株式会社〇〇		電話番号	111-111-1111	
	点検資格	消防士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況
			甲・種類 乙	都道府県	年月日 第 号	受講地 受講年月
	点検資格	消防設備点検者	種類	交付年月日	再講習受講状況	
			特・第 1・第 2 種	年月日 第 号	受講年 月	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
2 点検者が複数の場合は、別記様式第 3 に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を () へ記入すること。
6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

名称	〇〇ビルディング		防火管理者	防火 太郎 (印)	
所在地	東京都港区〇〇1-2-3		点検実施者	いろはにビルサービス株式会社	
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 ・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日		
設備名	点検結果		措置内容	立会者	
	判定	不良内容			
消火器具	(良)・不良	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったため、塗装して復元した。(00.00) 2. 同型式のホース、ホーン、ノズルに取り替えた。(00.00) 3. 同類のもの全数(3本)について確認の結果、他に異常はなかった。 当?消火器は、耐圧性能確認の結果異常はなかった		立会 次郎 (印)	
消火器具	良・(不良)	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったため、内部を塗装して復元した。		(印)	
屋内消火栓設備	(良)・不良	放水試験は5F北側消火栓を用いて屋上で実施した。 1. 加圧送水装置・制御盤・型式ABC-1 〇〇会社製、1995年製 2. 性能試験時：電圧200V、電流25A		立会 次郎 (印)	
誘導灯及び誘導標識	(良)・不良	1. 00月00日 〇〇電気株式会社にて増設 2. 00月00日 〇〇電気株式会社にて交換済 3. 00月00日 〇〇電気株式会社にて交換済		立会 次郎 (印)	
	良・不良			(印)	
	良・不良			(印)	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

点 検 者					設 備 名		
住所	千葉県松戸市蔵本町99999			社 名	いろはにビルサービス株式会社		
氏名	株式会社〇〇			電話番号	111-111-1111		
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講年月		
		第 1 種		年月日	年月		
		第 2 種		第 号	年月		
住所				社 名			
氏名				電話番号			
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講年月		
		第 1 種		年月日	年月		
		第 2 種		第 号	年月		
住所				社 名			
氏名				電話番号			
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講年月		
		第 1 種		年月日	年月		
		第 2 種		第 号	年月		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年・番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月等を記入すること。